

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年2月15日(2007.2.15)

【公表番号】特表2002-533550(P2002-533550A)

【公表日】平成14年10月8日(2002.10.8)

【出願番号】特願2000-591124(P2000-591124)

【国際特許分類】

C 0 9 D 17/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/50 (2006.01)

B 4 1 M 5/52 (2006.01)

C 0 9 C 1/02 (2006.01)

C 0 9 C 3/10 (2006.01)

C 0 9 D 5/00 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

C 0 9 D 201/00 (2006.01)

D 2 1 H 17/67 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 17/00

B 4 1 M 5/00 B

C 0 9 C 1/02

C 0 9 C 3/10

C 0 9 D 5/00 Z

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 201/00

D 2 1 H 17/67

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月22日(2006.12.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 2 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 2 8】

試験18：

本発明の例証である本試験では、流動層ミキサー（L o d i g e装置）でタルク25乾量％とノルウェー産大理石由来C a C O₃ 75乾量％の混合物である試験15の組成物4000gを固形分59.4％の懸濁液形態で調製し、H₃O⁺ 0.15モル／モルC a C O₃に相当する量の20％水溶液形態のリン酸を45分間滴下した。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 3 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 3 5】

ー初期サンプル、対照（試験15）：75g／m²で116μm。

－試験サンプル：75 g/m² で118 μmであり、厚みを116 μmにすると73.9 g/m² となる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0237

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0237】

試験19：

本発明の例証である本試験では、流動層ミキサー（Lodige装置）でノルウェー産大理石由来炭酸カルシウムである試験16の組成物3290gを固形分75.8%のスラリー形態で調製し、H₃O⁺ 0.5モル/モルCaCO₃に相当する量の20%水溶液形態のリン酸を2時間滴下した。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0244

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0244】

－初期サンプル、対照（試験16）：75 g/m² で115 μm。

－試験サンプル：75 g/m² で130 μmであり、厚みを115 μmにすると66.5 g/m² となる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0251

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0251】

－初期サンプル、対照（試験17）：75 g/m² で114 μm。

－試験サンプル：75 g/m² で118 μmであり、厚みを114 μmにすると72.2 g/m² となる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0297

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0297】

試験26：

本発明の例証である本試験では、流動層ミキサー（Lodige装置）でノルウェー産大理石由来炭酸カルシウムである試験16の組成物447kgを固形分75.8%のスラリー形態で調製し、H₃O⁺ 0.3モル/モルCaCO₃に相当する量の20%水溶液形態のリン酸を2時間滴下した。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0310

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0310】

試験27：

本発明の例証である本試験では、Sedigraph 5100で測定した場合に粒子

の僅か40%が直径1 μ 未満となるような粒度の試験16の組成物447kgを流動層ミキサー（Lodge装置）で固形分75.8%のノルウェー産大理石由来炭酸カルシウムスラリー形態で調製し、20%水溶液形態のリン酸により H_3O^+ 0.3モル／モル CaCO_3 を2時間滴下した。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0347

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0347】

アート加工のプロトコール

上記の試験27と同じプロトコールを使用する、すなわち、実験用コーター（塗工機）（DixonTMのHelicoaterTM）を使用して、厚さ53 μm 、32.9g／ $\text{m}^2 \pm 0.39\%$ の坪量の、木を主成分とする紙に被験サンプルをコーティングする。